

7294 株式会社 ヨロズ

新型コロナウイルス感染拡大が与える影響とは？

IMPACT REPORT

本レポートを構成する新型コロナ関連分析結果

大手経済メディアへ分析データ提供多数

週刊エコノミスト

大型特集10ページ掲載6/1発売号

日本経済新聞、ITメディア、ダイヤモンドオンライン他

新型コロナ関連レポート累計1万ダウンロード突破！

特許取得済み自然言語処理技術
膨大なニュースから解析を可能に

大手金融機関、事業法人を中心に
100社以上にサービスを展開

MUFGアクセラレータプログラム
グランプリ企業

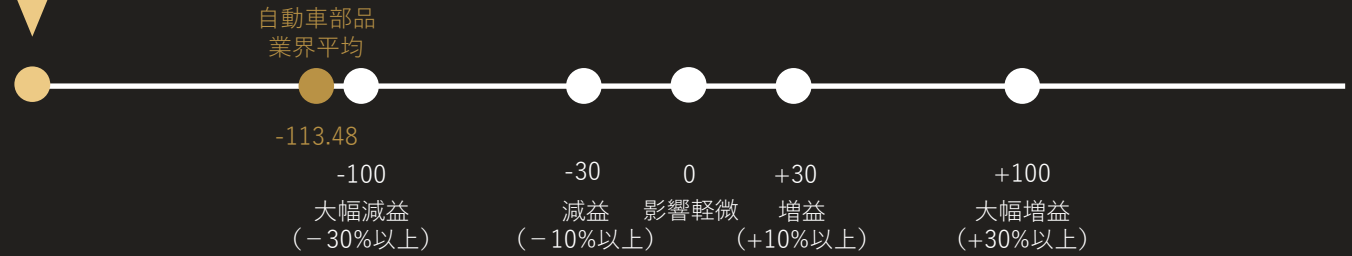
目次

ヨロズへの影響予測

1. 新型コロナウイルス影響サマリー
2. シナリオ分析（エリア別）
3. サプライチェーン影響予測
 - 仕入先企業への影響予測
 - 得意先企業への影響予測
4. AI決算コメント
5. 競合企業決算分析
6. 業績要因一覧
7. 企業基本情報

ヨロズ
シナリオ影響スコア合計

-327.06



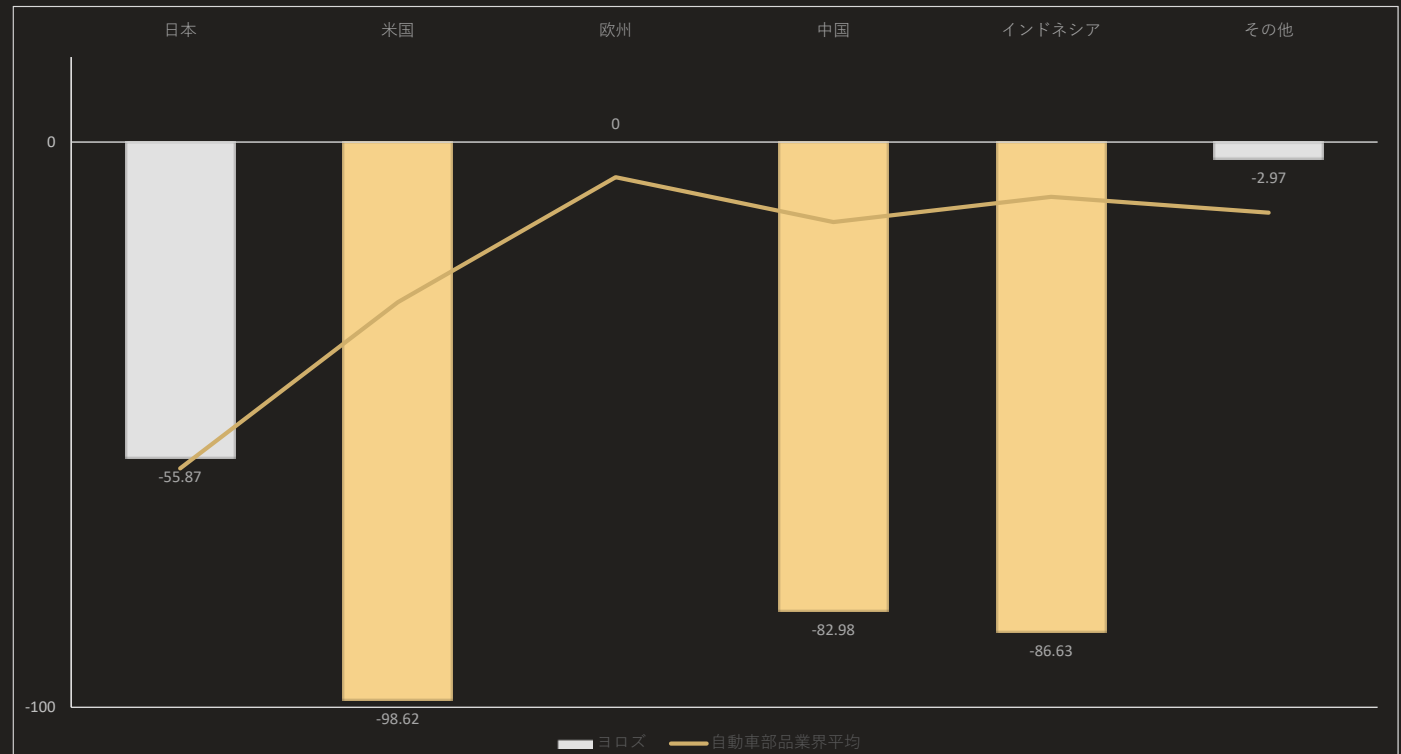
ヨロズ
シナリオ影響スコア合計

-327.06

大幅減益の可能性

当企業は、業績にネガティブな影響を与えるシナリオが非常に顕著にみられ、業績が大幅に悪化する可能性が高いといえます。

感染拡大エリア別ヨロズへの影響



ヨロズ
シナリオ影響平均時間軸

5.9ヵ月

自動車部品
業界平均

5.7ヵ月

2020年3月1日
感染拡大開始

2020年5月末
本レポート
リリース時点

2020年8月末

2020年11月末

ヨロズ
シナリオ影響平均時間軸

5.9ヵ月

本格的な影響はこれから

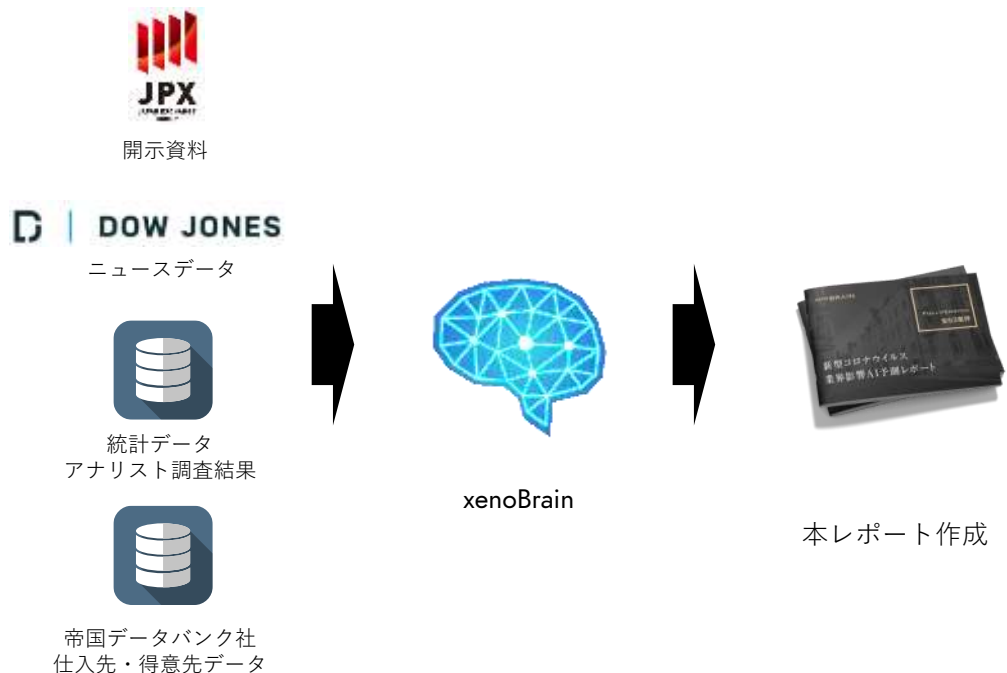
ヨロズへの影響時間軸

	ヨロズ	ヨロズ 仕入先業界平均	ヨロズ 得意先業界平均	自動車部品業界
短期 (~3か月以内に業績影響)	1.53%	33.82%	1.53%	6.78%
中期 (3か月~1年以内に業績影響)	98.47%	66.18%	98.47%	93.22%
長期 (1年超後に業績影響)	0%	0%	0%	0%
シナリオ影響 平均時間軸	5.9ヵ月	4.7ヵ月	5.9ヵ月	5.7ヵ月

上記期間は、影響するシナリオ全体の時間軸を平均した期間で、全体として上記期間前後を中心に業績に顕在化することを意味します（2020年3月1日を感染拡大の初日として計算）。当企業では業績影響はこれから本格化していくことが想定されます。

本レポート上で掲載するスコアについて

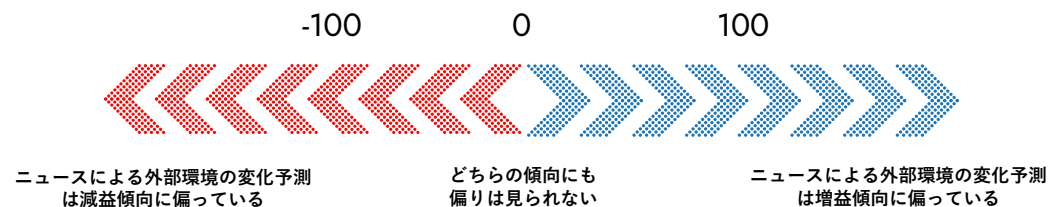
スコア生成方法について



本資料のスコアはxenodata lab.社独自のAIによる解析及びアナリストの独自調査によりデータを抽出し、その抽出結果をシステムにより自動で計算しております。
その基となっているデータは以下の4つとなります。

- ①ニュースデータ（ダウ・ジョーンズ社から提供を受ける国内約100社の経済メディアのニュース記事データ）
- ②開示資料（有価証券報告書、決算短信及び決算説明会資料に含まれる数値及び文章）
- ③統計データ（様々な団体から発表、公開されている統計データ）
- ④帝国データバンク社から提供を受けた、仕入先、得意先データ

スコアの見方について



本資料上の企業ごとのスコアは、特定のニュースが発生した場合に、現時点でxenoBrain上でインプットされているすべてのシナリオの影響を計算したスコアです。
また、本資料におけるスコアは、スコアの絶対値が大きければ大きいほど、将来業績に影響を与える可能性が高いと判断していることを意味します。また、0に近ければ近いほど実際に業績に影響する可能性が低いと判断していることを意味します。

※スコアを見るうえでの留意点

<情報の網羅性・正確性>

本資料のスコア計算に必要な情報の網羅性については鋭意努力しておりますが、インサイダー情報や市場の暗黙知など文字情報に落ちていないナレッジ、今後企業が行う対策などの企業努力や競争力は一切考慮できておりません。また、大量の企業についての予測を行うために公開されている情報を基に様々な前提をおいた自動処理が含まれており、十分な情報と時間を基にした調査を行ったアナリストと同じ見解にならない可能性もございます。
あくまで公開されている経済情報のみからの予測であり、情報の網羅性・正確性を担保した予測ではないこと、ご注意ください。

<スコアの変動可能性>

ニュースの自動解析、アナリストの独自調査により一部データを構成しておりますので、時が経ちニュースが多く出るほどより多くのデータがインプットされ、結果としてスコアが変動することがございます。本資料は、表紙記載日付におけるxenoBrain上のデータを基に作成された資料であり、今後更新されることがございますのでご注意ください。

ヨロズ

影響シナリオ一覧



各国合計新型コロナウイルス感染拡大

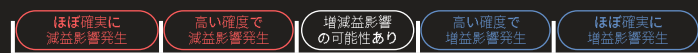
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響
1	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国自動車需要減少	⇒	0.8 米国サスペンション需要減少	⇒	0.37 減収	⇒	-29.92 中期
2	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 中国自動車需要減少	⇒	0.8 中国サスペンション需要減少	⇒	0.31 減収	⇒	-24.88 中期
3	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 インドネシア自動車需要減少	⇒	0.8 インドネシアサスペンション需要減少	⇒	0.31 減収	⇒	-24.88 中期
4	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国自動車需要減少	⇒	1 米国自動車フレーム部品需要減少	⇒	0.21 減収	⇒	-20.8 中期
5	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国自動車需要減少	⇒	1 米国自動車用サスペンション需要減少	⇒	0.21 減収	⇒	-20.8 中期
6	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国自動車需要減少	⇒	1 米国自動車ブレーキ需要減少	⇒	1 米国自動車ブレーキ部品需要減少	⇒	0.21 減収 -20.8 中期
7	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 中国自動車需要減少	⇒	1 中国自動車ブレーキ需要減少	⇒	1 中国自動車ブレーキ部品需要減少	⇒	0.17 減収 -17.3 中期
8	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 中国自動車需要減少	⇒	1 中国自動車用サスペンション需要減少	⇒	0.17 減収	⇒	-17.3 中期
9	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 中国自動車需要減少	⇒	1 中国自動車フレーム部品需要減少	⇒	0.17 減収	⇒	-17.3 中期
10	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 インドネシア自動車需要減少	⇒	1 インドネシア自動車フレーム部品需要減少	⇒	0.17 減収	⇒	-17.3 中期
11	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 インドネシア自動車需要減少	⇒	1 インドネシア自動車ブレーキ需要減少	⇒	1 インドネシア自動車ブレーキ部品需要減少	⇒	0.17 減収 -17.3 中期
12	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 インドネシア自動車需要減少	⇒	1 インドネシア自動車用サスペンション需要減少	⇒	0.17 減収	⇒	-17.3 中期
13	日本自動車需要減少	⇒	0.8 日本サスペンション需要減少	⇒		⇒	0.22 減収	⇒	-17.2 中期
14	日本自動車需要減少	⇒	1 日本自動車ブレーキ需要減少	⇒	1 日本自動車ブレーキ部品需要減少	⇒	0.12 減収	⇒	-11.9 中期
15	日本自動車需要減少	⇒	1 日本自動車用サスペンション需要減少	⇒		⇒	0.12 減収	⇒	-11.9 中期

ヨロズ

影響シナリオ一覧



各国合計新型コロナウイルス感染拡大

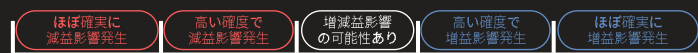
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	係数	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
16	日本自動車需要減少	⇒	1 日本自動車フレーム部品需要減少	⇒		⇒		⇒	0.12	減収	-11.9	中期
17	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 インドネシア現地法人生産減少	⇒		⇒		⇒	0.05	減収	-5	短期
18	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国自動車需要減少	⇒	1 米国ブレーキペダル需要減少	⇒		⇒	0.04	減収	-4.2	中期
19	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 中国自動車需要減少	⇒	1 中国ブレーキペダル需要減少	⇒		⇒	0.04	減収	-3.5	中期
20	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 インドネシア自動車需要減少	⇒	1 インドネシアブレーキペダル需要減少	⇒		⇒	0.04	減収	-3.5	中期
21	日本自動車需要減少	⇒	1 日本ブレーキペダル需要減少	⇒		⇒		⇒	0.02	減収	-2.4	中期
22	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国トラック輸送需要減少	⇒	0.2 米国トラック需要減少	⇒	0.2 米国サスペンション需要減少	⇒	0.37	減収	-1.5	中期
23	ブラジル新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 ブラジルトラック輸送需要減少	⇒	0.2 ブラジルトラック需要減少	⇒	0.2 ブラジルサスペンション需要減少	⇒	0.37	減収	-1.5	中期
24	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 中国建設工事需要減少	⇒	0.2 中国トラック需要減少	⇒	0.2 中国サスペンション需要減少	⇒	0.31	減収	-1.24	中期
25	中国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 中国トラック輸送需要減少	⇒	0.2 中国トラック需要減少	⇒	0.2 中国サスペンション需要減少	⇒	0.31	減収	-1.24	中期
26	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 インドネシアトラック輸送需要減少	⇒	0.2 インドネシアトラック需要減少	⇒	0.2 インドネシアサスペンション需要減少	⇒	0.31	減収	-1.24	中期
27	インド新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 インドトラック輸送需要減少	⇒	0.2 インドトラック需要減少	⇒	0.2 インドサスペンション需要減少	⇒	0.31	減収	-1.24	中期
28	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.2 世界日本円相場上昇	⇒	0.2 日本自動車部品輸出減少	⇒		⇒	0.12	減収	-0.48	中期
29	日本新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.2 世界日本円相場上昇	⇒	0.2 日本自動車部品輸出減少	⇒		⇒	0.12	減収	-0.48	中期
30	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国トラック輸送需要減少	⇒	0.2 米国トラック需要減少	⇒	0.03 米国自動車フレーム部品需要減少	⇒	0.21	減収	-0.12	中期

ヨロズ

影響シナリオ一覧



各国合計新型コロナウイルス感染拡大

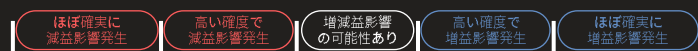
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
1	日本EC利用拡大	0.92	日本トラック輸送需要増加	0.2	日本トラック需要増加	0.03	日本自動車フレーム部品需要増加	0.12	増収	0.07	中期	
2	日本訪日外国人数減少	0.01	日本バス需要減少	0.01	日本自動車フレーム部品需要減少	0.12	増収	0	中期			
3	欧州新型コロナウイルス感染拡大	0.06	日本訪日外国人数減少	0.01	日本バス需要減少	0.01	日本自動車フレーム部品需要減少	0.12	増収	0	中期	
4	イラン新型コロナウイルス感染拡大	0.01	日本訪日外国人数減少	0.01	日本バス需要減少	0.01	日本自動車フレーム部品需要減少	0.12	増収	0	中期	
5	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	0	日本訪日外国人数減少	0.01	日本バス需要減少	0.01	日本自動車フレーム部品需要減少	0.12	増収	0	中期	
6	米国新型コロナウイルス感染拡大	0.05	日本訪日外国人数減少	0.01	日本バス需要減少	0.01	日本自動車フレーム部品需要減少	0.12	増収	0	中期	
7	韓国新型コロナウイルス感染拡大	0.18	日本訪日外国人数減少	0.01	日本バス需要減少	0.01	日本自動車フレーム部品需要減少	0.12	増収	0	中期	
8	中国新型コロナウイルス感染拡大	0.3	日本訪日外国人数減少	0.01	日本バス需要減少	0.01	日本自動車フレーム部品需要減少	0.12	増収	0	中期	

エリア別 シナリオ一覧

- 日本
- 米国
- 欧州
- 中国
- その他（インド、ブラジル、韓国、インドネシア、イラン、ロシア、トルコ、豪州、アフリカ）



ヨロズ

影響シナリオ一覧



日本新型コロナウイルス感染拡大

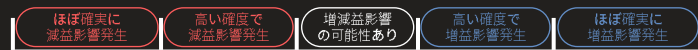
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きければ、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	係数	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
1	日本自動車需要減少	0.8	日本サスペンション需要減少						0.22	減収	-17.2	中期	
2	日本自動車需要減少	1	日本自動車ブレーキ需要減少	1	日本自動車ブレーキ部品需要減少				0.12	減収	-11.9	中期	
3	日本自動車需要減少	1	日本自動車用サスペンション需要減少						0.12	減収	-11.9	中期	
4	日本自動車需要減少	1	日本自動車フレーム部品需要減少						0.12	減収	-11.9	中期	
5	日本自動車需要減少	1	日本ブレーキペダル需要減少						0.02	減収	-2.4	中期	
6	日本新型コロナウイルス感染拡大	0.2	世界日本円相場上昇	0.2	日本自動車部品輸出減少				0.12	減収	-0.48	中期	
7	日本新型コロナウイルス感染拡大	1	日本トラック輸送需要減少	0.2	日本トラック需要減少	0.03	日本自動車フレーム部品需要減少		0.12	減収	-0.07	中期	
8	日本建設工事需要減少	0.2	日本トラック需要減少	0.03	日本自動車フレーム部品需要減少				0.12	減収	-0.07	中期	
9	日本オフィス需要減少	0.2	日本建設工事需要減少	0.2	日本トラック需要減少	0.03	日本自動車フレーム部品需要減少		0.12	減収	-0.01	中期	
10	日本訪日外国人人数減少	0.01	日本バス需要減少	0.01	日本自動車フレーム部品需要減少				0.12	増収	0	中期	
11	日本EC利用拡大	0.92	日本トラック輸送需要増加	0.2	日本トラック需要増加	0.03	日本自動車フレーム部品需要増加		0.12	増収	0.07	中期	
総計											減益	-55.86	

ヨロズ

影響シナリオ一覧



米国新型コロナウイルス感染拡大

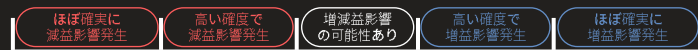
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響
1	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国自動車需要減少	⇒	0.8 米国サスペンション需要減少	⇒	0.37 減収	⇒	-29.92 中期
2	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国自動車需要減少	⇒	1 米国自動車フレーム部品需要減少	⇒	0.21 減収	⇒	-20.8 中期
3	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国自動車需要減少	⇒	1 米国自動車用サスペンション需要減少	⇒	0.21 減収	⇒	-20.8 中期
4	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国自動車需要減少	⇒	1 米国自動車ブレーキ需要減少	⇒	1 米国自動車ブレーキ部品需要減少	⇒	0.21 減収 -20.8 中期
5	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国自動車需要減少	⇒	1 米国ブレーキペダル需要減少	⇒	0.04 減収	⇒	-4.2 中期
6	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国トラック輸送需要減少	⇒	0.2 米国トラック需要減少	⇒	0.2 米国サスペンション需要減少	⇒	0.37 減収 -1.5 中期
7	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.2 世界日本円相場上昇	⇒	0.2 日本自動車部品輸出減少	⇒	0.12 減収	⇒	-0.48 中期
8	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	1 米国トラック輸送需要減少	⇒	0.2 米国トラック需要減少	⇒	0.03 米国自動車フレーム部品需要減少	⇒	0.21 減収 -0.12 中期
9	米国新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.05 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.01 日本バス需要減少	⇒	0.01 日本自動車フレーム部品需要減少	⇒	0.12 増収 0 中期
総計									減益 -98.62

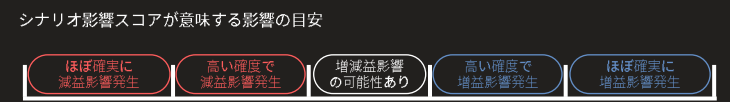
ヨロズ

影響シナリオ一覧



欧州新型コロナウイルス感染拡大

<表の見方について>
 係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。
 シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。
 時価軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響	影響	シナリオ影響スコア	時間軸
1	欧州新型コロナウイルス感染拡大	⇒	0.06 日本訪日外国人人数減少	⇒	0.01 日本バス需要減少	⇒	0.01 日本自動車フレーム部品需要減少	⇒	0.12 増収	0	中期	
総計									増益	0		

ヨロズ

影響シナリオ一覧



中国新型コロナウイルス感染拡大

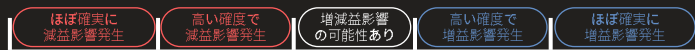
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きいことは、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

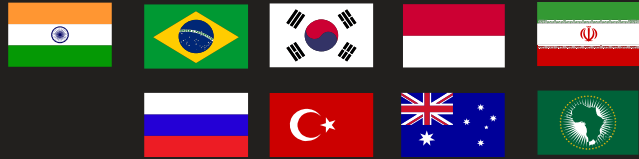
シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響		
1	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国自動車需要減少	0.8	中国サスペンション需要減少	0.31	減収	-24.88	中期		
2	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国自動車需要減少	1	中国自動車ブレーキ需要減少	1	中国自動車ブレーキ部品需要減少	0.17	減収	-17.3	中期
3	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国自動車需要減少	1	中国自動車用サスペンション需要減少	0.17	減収	-17.3	中期		
4	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国自動車需要減少	1	中国自動車フレーム部品需要減少	0.17	減収	-17.3	中期		
5	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国自動車需要減少	1	中国ブレーキペダル需要減少	0.04	減収	-3.5	中期		
6	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国建設工事需要減少	0.2	中国トラック需要減少	0.2	中国サスペンション需要減少	0.31	減収	-1.24	中期
7	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国トラック輸送需要減少	0.2	中国トラック需要減少	0.2	中国サスペンション需要減少	0.31	減収	-1.24	中期
8	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国建設工事需要減少	0.2	中国トラック需要減少	0.03	中国自動車フレーム部品需要減少	0.17	減収	-0.1	中期
9	中国新型コロナウイルス感染拡大	1	中国トラック輸送需要減少	0.2	中国トラック需要減少	0.03	中国自動車フレーム部品需要減少	0.17	減収	-0.1	中期
10	中国新型コロナウイルス感染拡大	0.3	日本訪日外国人人数減少	0.01	日本バス需要減少	0.01	日本自動車フレーム部品需要減少	0.12	増収	0	中期
総計									減益	-82.96	

ヨロズ

影響シナリオ一覧



その他エリア 新型コロナウイルス感染拡大

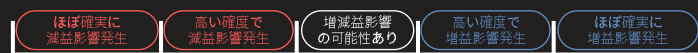
<表の見方について>

係数：前後2要因の関係性の強さを示す数値であり、利用用途のシェアを示す統計情報や、xenodata lab.アナリストの独自の推定値などを基に計算しております。A→Bの係数が0.2のとき、Bの動向を決定する要因として20%がAであることを示しています。

シナリオ影響スコア：各係数を掛け合わせた数にさらに100を掛けた数値です。xenoBrain上で生成された、企業に影響するシナリオを業界ごとに集計し、発生企業数で平均した数値となります。スコアが大きければ、その業界所属企業へより高い確度で影響することを意味します。

時間軸：短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。公的機関やリサーチ期間が公開している統計データやレポートを基に、xenodata lab.社のアナリストが判断しています。

シナリオ影響スコアが意味する影響の目安



Rank	一次要因	⇒	二次要因	⇒	三次要因	⇒	四次要因	⇒	企業影響		
1	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	1	インドネシア自動車需要減少	0.8	インドネシアサスペンション需要減少	0.31	減収	-24.88	中期		
2	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	1	インドネシア自動車需要減少	1	インドネシア自動車フレーム部品需要減少	0.17	減収	-17.3	中期		
3	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	1	インドネシア自動車需要減少	1	インドネシア自動車ブレーキ需要減少	1	インドネシア自動車ブレーキ部品需要減少	0.17	減収	-17.3	中期
4	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	1	インドネシア自動車需要減少	1	インドネシア自動車用サスペンション需要減少	0.17	減収	-17.3	中期		
5	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	1	インドネシア現地法人生産減少	0.05		減収	-5	短期			
6	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	1	インドネシア自動車需要減少	1	インドネシアブレーキペダル需要減少	0.04	減収	-3.5	中期		
7	ブラジル新型コロナウイルス感染拡大	1	ブラジルトラック輸送需要減少	0.2	ブラジルトラック需要減少	0.2	ブラジルサスペンション需要減少	0.37	減収	-1.5	中期
8	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	1	インドネシアトラック輸送需要減少	0.2	インドネシアトラック需要減少	0.2	インドネシアサスペンション需要減少	0.31	減収	-1.24	中期
9	インド新型コロナウイルス感染拡大	1	インドトラック輸送需要減少	0.2	インドトラック需要減少	0.2	インドサスペンション需要減少	0.31	減収	-1.24	中期
10	ブラジル新型コロナウイルス感染拡大	1	ブラジルトラック輸送需要減少	0.2	ブラジルトラック需要減少	0.03	ブラジル自動車フレーム部品需要減少	0.21	減収	-0.12	中期
11	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	1	インドネシアトラック輸送需要減少	0.2	インドネシアトラック需要減少	0.03	インドネシア自動車フレーム部品需要減少	0.17	減収	-0.1	中期
12	インド新型コロナウイルス感染拡大	1	インドトラック輸送需要減少	0.2	インドトラック需要減少	0.03	インド自動車フレーム部品需要減少	0.17	減収	-0.1	中期
13	韓国新型コロナウイルス感染拡大	0.18	日本訪日外国人人数減少	0.01	日本バス需要減少	0.01	日本自動車フレーム部品需要減少	0.12	増収	0	中期
14	インドネシア新型コロナウイルス感染拡大	0	日本訪日外国人人数減少	0.01	日本バス需要減少	0.01	日本自動車フレーム部品需要減少	0.12	増収	0	中期
15	イラン新型コロナウイルス感染拡大	0.01	日本訪日外国人人数減少	0.01	日本バス需要減少	0.01	日本自動車フレーム部品需要減少	0.12	増収	0	中期

ヨロズ

サプライチェーン分析

- 仕入先分析サマリー
- 仕入先減益ランキング
- 仕入先増益ランキング
- 得意先分析サマリー
- 得意先減益ランキング
- 得意先増益ランキング

サプライチェーン分析 仕入先企業分析

ヨロズ
仕入先企業
シナリオ影響スコア平均

-108.43

**仕入先企業
大幅減益の可能性**

当企業の仕入先は、業績にネガティブな影響を与えるシナリオが非常に顕著にみられ、仕入先の業績が大幅に悪化する可能性が高いといえます。

ヨロズ 仕入先業界への影響

業界名	仕入先シナリオ影響スコア合計	影響	主な仕入先企業 (シナリオ影響スコア合計)
自動車	-125.21	大幅減益影響	トヨタ自動車株式会社、日産自動車株式会社、本田技研工業株式会社、マツダ株式会社、スズキ株式会社、三菱自動車工業株式会社、大发工業株式会社、五十鈴自動車株式会社、日野自動車株式会社、いすゞ自動車株式会社
自動車部品	-74.89	減益影響	デンソー株式会社、愛信機械工業株式会社、アイシンアビエーション株式会社、アイシン精機株式会社、アイシン精機株式会社、アイシン精機株式会社、アイシン精機株式会社、アイシン精機株式会社、アイシン精機株式会社、アイシン精機株式会社、アイシン精機株式会社

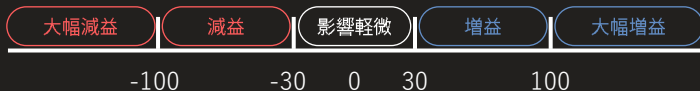
ヨロズ

サプライチェーン分析 仕入先 減益影響ランキング

各国合計新型コロナウイルス感染拡大

<表の見方について>
業界名：xenoBrain独自の63分類です。
総合スコア：xenoBrain上で生成された、企業に影響する全経路のシナリオ影響スコアの合計を意味します。
企業名：全ての仕入先企業を対象に、各企業のシナリオ影響スコア合計の大きい順で表示しています。仕入先情報は帝国データバンク社から提供を受けたデータです。当ランキングでは仕入先からの仕入金額や依存度などは考慮しておりません。
主要取扱商品・サービス：有価証券報告書等の記載を基にxenodata独自のアルゴリズムやリサーチ結果により選定した情報です。仕入先企業の業態を示す情報であり、当業界所属企業へ販売している商品・サービスを示している情報ではございませんのでご注意ください。

企業ごとの総合スコアが意味する影響の目安



Ranking	業界名	総合スコア	企業名	主要取扱商品・サービス
---------	-----	-------	-----	-------------

サプライチェーン分析は 有料版でご利用できます

【期間限定】特別価格プランの紹介ページはこちら [🔗](#)

本プランでは国内全上場企業のレポートを無制限にダウンロードが可能です。

未上場企業のレポートも間もなくリリース予定！！

ヨロズ

サプライチェーン分析 仕入先 増益影響ランキング

各国合計新型コロナウイルス感染拡大

<表の見方について>
業界名：xenoBrain独自の63分類です。
総合スコア：xenoBrain上で生成された、企業に影響する全経路のシナリオ影響スコアの合計を意味します。
企業名：全ての仕入先企業を対象に、各企業のシナリオ影響スコア合計の大きい順で表示しています。仕入先情報は帝国データバンク社から提供を受けたデータです。当ランキングでは仕入先からの仕入金額や依存度などは考慮しておりません。
主要取扱商品・サービス：有価証券報告書等の記載を基にxenodata独自のアルゴリズムやリサーチ結果により選定した情報です。仕入先企業の業態を示す情報であり、当業界所属企業へ販売している商品・サービスを示している情報ではございませんのでご注意ください。

企業ごとの総合スコアが意味する影響の目安



Ranking 業界名 総合スコア 企業名 主要取扱商品・サービス

サプライチェーン分析は 有料版でご利用できます

【期間限定】特別価格プランの紹介ページはこちら [🔗](#)

本プランでは国内全上場企業のレポートを無制限にダウンロードが可能です。

未上場企業のレポートも間もなくリリース予定！！

ヨロズ
得意先企業
シナリオ影響スコア平均

-96.84

**得意先企業
減益の可能性**

当企業の得意先は、業績にネガティブな影響を与えるシナリオが顕著にみられ、得意先の業績が悪化する可能性が高いといえます。

ヨロズ 得意先業界への影響

業界名	得意先シナリオ影響スコア合計	影響	主な得意先企業 (シナリオ影響スコア合計)
商社・卸売	-146.08	大幅減益影響	丸善株式会社、丸善グループ
自動車	-107.11	大幅減益影響	トヨタ自動車株式会社、日産自動車株式会社、本田技研工業株式会社
自動車部品	-82.66	減益影響	デンソー株式会社
産業用機械	16.43	影響軽微	三菱重工業株式会社、川崎重工業株式会社、小松製作所株式会社 日立製作所株式会社、富士通株式会社、パナソニック株式会社 東芝株式会社、三菱電機株式会社、日立エネルギーシステムズ株式会社 三菱商事株式会社、丸善株式会社、丸善グループ 日本郵船株式会社、郵船グループ 日本郵船株式会社、郵船グループ 日本郵船株式会社、郵船グループ 日本郵船株式会社、郵船グループ

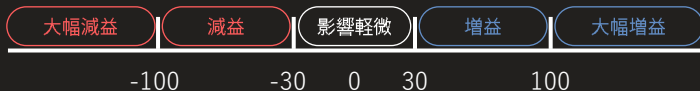
ヨロズ

サプライチェーン分析 得意先 減益影響ランキング

各国合計新型コロナウイルス感染拡大

<表の見方について>
業界名：xenoBrain独自の63分類です。
総合スコア：xenoBrain上で生成された、企業に影響する全経路のシナリオ影響スコアの合計を意味します。
企業名：全ての得意先企業を対象に、各企業のシナリオ影響スコア合計の大きい順で表示しています。得意先情報は帝国データバンク社から提供を受けたデータです。当ランキングでは得意先からの売上金額や依存度などは考慮しておりません。
主要取扱商品・サービス：有価証券報告書等の記載を基にxenodata独自のアルゴリズムやリサーチ結果により選定した情報です。得意先企業の業態を示す情報であり、当業界所属企業へ販売している商品・サービスを示している情報ではございませんのでご注意ください。

企業ごとの総合スコアが意味する影響の目安



Ranking	業界名	総合スコア	企業名	主要取扱商品・サービス
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

サプライチェーン分析は 有料版でご利用できます

【期間限定】特別価格プランの紹介ページはこちら [🔗](#)

本プランでは国内全上場企業のレポートを無制限にダウンロードが可能です。

未上場企業のレポートも間もなくリリース予定！！

ヨロズ

サプライチェーン分析 得意先 減益影響ランキング

各国合計新型コロナウイルス感染拡大

<表の見方について>
業界名：xenoBrain独自の63分類です。
総合スコア：xenoBrain上で生成された、企業に影響する全経路のシナリオ影響スコアの合計を意味します。
企業名：全ての仕入先企業を対象に、各企業のシナリオ影響スコア合計の大きい順で表示しています。仕入先情報は帝国データバンク社から提供を受けたデータです。当ランキングでは仕入先からの仕入金額や依存度などは考慮しておりません。
主要取扱商品・サービス：有価証券報告書等の記載を基にxenodata独自のアルゴリズムやリサーチ結果により選定した情報です。仕入先企業の業態を示す情報であり、当業界所属企業へ販売している商品・サービスを示している情報ではございませんのでご注意ください。

企業ごとの総合スコアが意味する影響の目安

大幅減益 減益 影響軽微 増益 大幅増益

-100 -30 0 30 100

Ranking 業界名 総合スコア 企業名 主要取扱商品・サービス

サプライチェーン分析は 有料版でご利用できます

【期間限定】特別価格プランの紹介ページはこちら [🔗](#)

本プランでは国内全上場企業のレポートを無制限にダウンロードが可能です。


未上場企業のレポートも間もなくリリース予定！！

AI決算コメント

2020年03月期 通期

(19/04 - 20/03月)

決算発表日時2020年 05月28日 15:00

AI決算分析サービスをもっと知りたい 

<AI決算コメントについて>

本コメントは、決算発表後最速数十秒で自動生成されるテキスト形式のレポートであり、その内容を定期的に本レポートに反映しております。本レポートでは、営業利益や最終利益の実績値の結果情報だけでなく、その業績変動の背景を独自の自然言語処理技術を使って自動解説として出力しており、瞬時に決算の背景を理解することができます。また、セグメント数値を自動で抽出することにより、その決算の業績変動のドライバーとなったセグメントについてもすぐに確認することが可能です。

20年3月期、売上高は、1,577億円で前期比6.8%減収となった。減収は、日本における当企業グループの売上は、新規受注部品の量産開始があるも、主要得意先の減産及び新型コロナウイルス感染症に起因する得意先工場の休業や海外からのロイヤルティ収入の減少に加え、金型・設備売上の減少などにより日本事業が減収となったことが影響した。

営業利益は、22.1億円で前期比58.3%減益となった。営業減益は、売上減少による影響に加え償却費などの増加により日本事業が減益となったことが影響した。

経常利益は、7.7億円で前期比85.3%減益となった。

最終利益は、得意先生産台数の大幅減少等によるメキシコ第二拠点を始め、米国第二拠点、インドネシア拠点、ブラジル拠点及び日本の山形拠点における有形固定資産の減損損失の計上や投資有価証券評価損の計上に加え、繰延税金資産の取り崩しによる税金費用の増加が影響し、最終赤字129億円で着地した。

四半期ベースでは、前年同期比では、売上高は、404億円でy-y11.2%減収となった。減収は、米州事業、アジア事業の売上減少が影響した。

営業利益は、12億円でy-y33.4%減益となった。営業減益は、アジア事業、米州事業が前年同期から減益となったことが影響した。

経常利益は、3.54億円でy-y77.5%減益となった。

最終利益は、最終赤字125億円で赤字幅拡大となった。

前四半期比売上高は、404億円でq-q3.5%増収となった。増収は、日本事業は売上減少も、アジア事業の売上増加が寄与した。

営業利益は、12億円でq-q62.4%増益となった。営業増益は、米州事業が前四半期から減益となったものの、アジア事業が増益となったことが寄与した。

経常利益は、3.54億円でq-q58.3%減益となった。

最終利益は、最終赤字125億円で最終赤字転落となった。

次期業績予想発表なし。

自己資本比率は42.7%(19年3月末は45.0%)となった。

EBITDAマージンは9.33%(前年同期は10.26%)となった。

インタレストカバレッジレシオは20.19倍(前年同期は24.38倍)となった。

D/Eレシオは0.66倍(前期末は0.60倍)となった。

サスペンション
専門メーカー2社

競合企業決算分析

AI決算分析サービス
をもっと知りたい



予想値分析



営業利益
予想 会社計画発表なし

配当
予想 期末配当金 計画通り



次期配当予想 発表なし

P/L分析



アジア事業、米州事業の売上減少により減収となった。



米国では生産が減少する中、テネシー拠点での収益改善はあるも、日本、中国、タイでの生産の減少などにより減益となった。



得意先生産台数の大幅減少等によるメキシコ第二拠点を始め、米国第二拠点、インドネシア拠点、ブラジル拠点及び日本の山形拠点における有形固定資産の減損損失の計上や投資有価証券評価損の計上に加え、繰延税金資産の取り崩しによる税金費用の増加により最終減益となった。

事業別分析



売上減少による影響に加え償却費などの増加により減益となった。

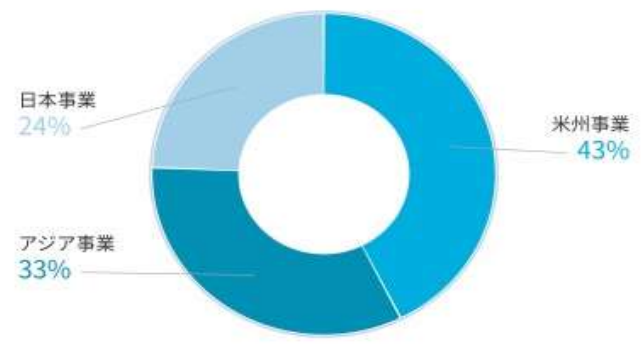


インド拠点の新車立上りに伴う金型・設備売上の増加も、中国、タイでの主要得意先の大幅な生産販売台数減少などにより減収減益となった。



利益面では、-19.0億円と連続赤字となった。一方、売上面では、米国の昨年より続いている乗用車からライトトラックへの需要シフト及び主要得意先の販売不振による減産影響により減収となった。

事業別売上高構成比
売上高合計 1,576.8億



営業利益影響要因の経年分析



サスペンション
専門メーカー2社

競合企業決算分析

AI決算分析サービス
をもっと知りたい



予想値分析



通期業績予想達成回数 4/11回
通期業績予想平均達成率 97.3%
※過去の通期決算で発表された次期業績予想の達成状況



中間配当予想は0.0円と発表された。

P/L分析



国内市場では前述の影響を受けるなどして低調に推移するも、海外市場では地域毎の差があったもののアジア地域を中心に全体的には堅調に推移したことにより増収となった。



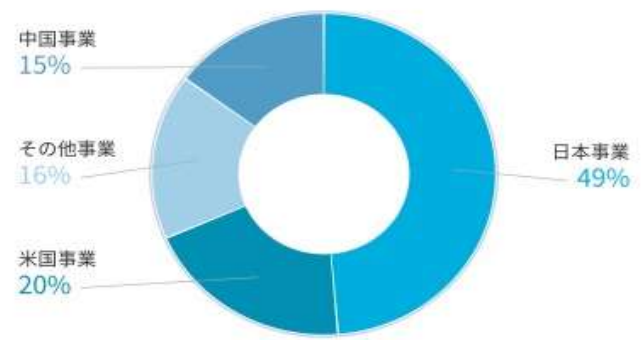
売上総利益率の改善と合わせて販売費及び一般管理費が前期と比べて減少したことにより増益となった。



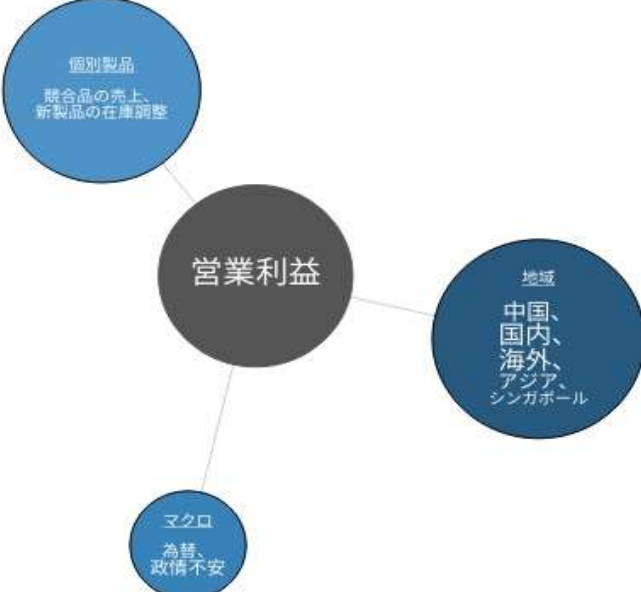
事業別分析



事業別売上高構成比
売上高合計 42.3億



営業利益影響要因の経年分析



ヨロズ

業績要因一覧

セグメント及び業績に影響するトピック	売上高構成比率	影響時間軸	売上高(百万円)	出典	新型コロナウイルス感染拡大影響有無
単一セグメント企業					
SUBARU向け装置・部品・資材需要	10%	短期		企業HP	
インドネシア現地法人生産	5%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
サスペンション需要	90%	短期		企業HP	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
ブレーキペダル需要	10%	短期		企業HP	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
ホンダ売上	10%	短期		xenodata lab. 独自調査	
メキシコペソ相場	5%	短期		有価証券報告書	
鋼板価格	10%	短期		有価証券報告書	
自動車ブレーキ部品需要	50%	短期		xenodata lab. 独自調査	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
自動車フレーム部品需要	50%	短期		xenodata lab. 独自調査	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
自動車部品輸出	50%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
自動車用サスペンション需要	50%	短期		有価証券報告書	新型コロナウイルス感染拡大の影響有り
中国現地法人生産	5%	短期		有価証券報告書	
日産自動車売上	10%	短期		xenodata lab. 独自調査	

<表の見方について>

セグメント及び業績に影響するトピック：開示資料を中心に、様々なデータソースから抽出された本レポート対象企業の業績に影響を及ぼすトピックを、セグメントに分類して列挙しております。

売上高構成比率：セグメント名称と同一行にある比率は、そのセグメントの売上高構成比率を表示しております。各業績に影響するトピックは、セグメント売上高構成比率を基に、主力商品や主要原材料をより高く、非主力商品や非主要原材料をより低くなるよう、xenoBrain上で独自に推定した比率が表示されております。

影響時間軸：業績に影響するトピックに変動があったときに、どのような時間軸で業績に影響するかをxenodata lab社のアナリストが判断しています。短期は3か月以内の影響、中期は3か月超1年以内の影響、長期は1年超の影響を推測していることを意味します。

売上高：セグメント売上高及び連結財務諸表上の売上高を表示しております。

出典：業績に影響するトピックを抽出したデータソースを表示しております。

新型コロナウイルス感染拡大の影響有無：「新型コロナウイルス感染拡大の影響有り」と記載されている場合、新型コロナウイルス感染拡大の影響で同一行に表示されてるトピックが増減（又は発生）し、その結果として当企業の業績に影響を及ぼす可能性があることを意味します。

基本情報


企業コード	7294
企業名	ヨロズ
業種（東証33業種）	輸送用機器
業種（xenoBrain）	自動車部品
代表者	代表取締役社長 志藤 健
住所	神奈川県横浜市港北区樽町3-7-60
電話番号	045-543-6800
売上高	169,111百万円
資本金	6,200百万円
取引市場	東証 1 部
URL	http://www.yorozu-corp.co.jp/

自動車部品業界

コロナが所属する業界全体の分析レポート

xenoBrainでは新型コロナウイルス感染拡大が、所属する業界全体にどのような影響が発生しているのか、また、どのようなシナリオが考えられるかを、総合的に俯瞰できる業界レポートも提供しております。

自動車部品業界のレポートダウンロードはこちら↓

業界レポート ダウンロード 

[全63業界完全版レポートのダウンロードはこちら >>>](#)



本レポート発行企業

株式会社xenodata lab.

所在地 〒150-0046 東京都渋谷区松濤1-29-1
渋谷クロスロードビル5F
設立年月日 2016年2月12日
代表者 代表取締役社長 関 洋二郎
従業員数 25名

沿革

- 2016/08 第一期 MUFJ Fintechアクセラレータ **グランプリ受賞**
- 2019/03 Series Bラウンド” 資金調達 **6.8億円**
- 2019/4 **時事通信社**と業務資本提携契約締結
- 2019/06 **ダウ・ジョーンズ社**と業務提携強化を発表
- 2019/11 **帝国データバンク**との業務提携を発表

株式会社xenodata lab.は、AIにより経済・企業の将来予測をリアルタイムで提供するSaaS型AIサービス『xenoBrain』を運営するスタートアップ企業です。2016年に創業以来、経済予測に特化し自然言語処理や機械学習を中心とした技術で膨大な経済データの解析を行い、主に大手金融機関や事業法人にサービスを提供しております。